

【さくら訪問マッサージ】

国家資格を持つ施術者の訪問マッサージを通じて

安らかな療養を支援する



院長 鍼灸あん摩マッサージ指圧師
岸田 昇さん



鍼灸あん摩マッサージ指圧師
飛塚 峻介さん



鍼灸あん摩マッサージ指圧師
関 久美さん

通院が困難な方を医療保険で施術する、国家資格者による訪問マッサージ

さくら訪問マッサージでは、歩行困難や寝たきりなどで通院が難しい方を対象に、医師の同意のもと、あん摩マッサージ指圧師の国家資格を持つ施術者がご自宅や介護施設を訪問し施術しています。2006年に開業し、年間4万5千件以上の訪問マッサージを行っています。

マッサージには医療保険で行うものと自費で行うものの2種類があります。街中で見かける揉みほぐし店やリラクゼーション店は自費で行うもので、主に健康な方が疲労軽減などを目的に利用しています。一方さくら訪問マッサージが行う訪問医療マッサージは、在宅や施設で療養中の方で、医師が医療的な視点から必要と判断した患者様を対象に、あん摩マッサージ指圧師の国家資格を持つ施術者が医療保険を使い施術を行います。寝たきりの方や車椅子等をご利用の方の機能回復訓練、脳血管障害などで麻痺や拘縮がある方の関節の動きの改善、むくみや痺れ・痛みなど辛い症状の緩和や改善を行っています。また、マッサージと併せて針や灸の施術も行っています。

《 訪問マッサージを利用されている方 》

お体の状態	治療の目的
寝たきり・車椅子・介助歩行で生活されている	筋力を維持向上させ、生活動作をしやすくする
脳梗塞や脳出血で麻痺や拘縮がある	関節の動く範囲を拡げ、着替えを楽にする
浮腫みや痺れがある	血行を促しながら浮腫みや痺れを改善、褥瘡を予防する
頑固なこりや痛みがある	筋の緊張緩和や柔軟性アップで痛みを緩和改善する

患者様やご家族、ケアマネジャーと連携して自宅や施設での療養を支援します

患者様の身体機能を維持向上していくためには、患者様やご家族に施術の目的と内容をよく理解していただくことが大切です。そのため、私たちは施術について分かり易く説明し、ご納得いただくことを常に心掛けています。

また私たちは週に複数回の訪問施術をしていますので、患者様の体調や精神状態の異変に早く気づくことができます。たとえば独居や認知機能障害のある患者様の脱水症状や褥瘡（床ずれ）等に施術者が気づいた際には、すぐにご家族やケアマネジャーへ連絡し、情報を共有しています。

このように、施術者は単に施術を行うだけでなく、患者様やご家族、ケアマネジャーと密に情報共有を行うことで、患者様に安心してサービスをご利用いただけるよう取り組んでいます。

コロナ禍での対応


コロナ禍で私たちが気がかりなことは、患者様が施術を控えることにより、お体の状態が悪化したり、意欲が低下したりしてしまうことです。

さくら訪問マッサージでは、万全の感染対策をスタッフ全員が徹底して施術にお伺いしております。人と触れ合うことが制限される今、危機意識を持った施術者が患者様の安らかな療養をお手伝いいたします。



さくら訪問マッサージ

〒221-0844 神奈川県横浜市神奈川区沢渡 1-2 菱興新高島台ビル 4F TEL045-317-8814/FAX045-317-8824

 **HASC** 株式会社ヘルスアンドソーシャルケア事業団

〒221-0844 神奈川県横浜市神奈川区沢渡 1-2 菱興新高島台ビル 4F TEL045-317-8814/FAX045-317-8824